

平成 15 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所  
 代表者名 代表取締役社長 小柳 昌之  
 (登録銘柄・コード番号 4925)  
 問合せ先 取締役総合企画担当ディレクター  
 佐々木 真一  
 電 話 (03) 5321 - 6340

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 3 月期（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 16 年 3 月期連結業績予想数値の修正

(1) 中間期（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,500	240	120
今 回 修 正 予 想 ( B )	4,465	155	61
増 減 額 ( B - A )	35	85	59
増 減 率 ( % )	0.8	35.4	49.2
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 3 月期)	3,556	149	54

#### (2) 修正の理由

売上高につきましては、美容液「ホワイトレディ」を軸に通販・百貨店販売とも順調に推移し、ほぼ予想どおりとなる見込みであります。

利益面では、年間 40 万本を予定しております美容液「ホワイトレディ」のサンプルプレゼントキャンペーンが好評で、中間期までに約 30 万本を出荷いたしました。この為、サンプル商品代・販促用印刷物等の販売促進費や発送の諸費用等を下期の予算を前倒しして支出いたしましたことから、経常利益は当初予算を 85 百万円下回る 155 百万円となる見込みであり、当期純利益も繰延税金資産の一部見直し等がありましたことから、当初予算を 59 百万円下回る 61 百万円となる見込みであります。

#### (3) 通期（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）

売上高につきましては通販・百貨店販売とも計画通り順調に推移しております。また経常利益、当期純利益の中間期業績見直し修正は、キャンペーンの好評により、下期費用を前倒しして支出したことが主な理由でありますことから、売上高、経常利益、当期純利益とも通期の業績予想に変更はございません。

2. 平成16年3月期単体業績予想数値の修正

(1) 中間期(平成15年4月1日 ~ 平成15年9月30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,055	112	56
今回修正予想(B)	3,488	10	2
増減額(B-A)	433	102	58
増減率(%)	14.2	91.1	103.6
(ご参考) 前期実績(平成15年3月期)	2,721	49	23

(2) 修正の理由

連結の業績と同様に売上高は順調に推移いたしましたが、販促費の前倒し支出により、経常利益につきましては、当初予算を102百万円下回る10百万円となる見込みであり、当期純利益も当初予算を58百万円下回る2百万円となる見込みであります。

(3) 通期(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,790	510	255
今回修正予想(B)	7,460	640	320
増減額(B-A)	670	130	65
増減率(%)	9.9	25.5	25.5
(ご参考) 前期実績(平成15年3月期)	6,195	455	191

(4) 修正の理由

売上高が順調に推移しておりますことから通期の予想を上記のとおり変更いたします。

なお、単体の業績予想につきましては、大幅な変更が見込まれなかったことから、これまでは修正予想を公表しておりませんでしたが、今回、従来予想との乖離が大きくなるため、公表することといたしました。

以上

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。